

第 19 回日本感性工学会春季大会 優秀発表賞

2024 年 3 月 7 日(木)、8 日(金)、九州大学にて開催された第 19 回日本感性工学会春季大会の優秀発表賞は、予稿原稿による事前審査、および、口頭発表による当日審査の結果に従って、4 月 10 日の優秀発表賞選考委員会において慎重に協議した結果、下記の 8 件に決定致しました。今後の研究の発展と、皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

※優秀発表賞では、予稿の書き方や研究の目的設定、発表の方法や質疑応答等が優れており、また今後の研究の進展に期待できる若手研究者を顕彰します。なお、本賞は発表内容の正しさを必ずしも保証するものではありません。

本多 詩聞(東京大学)

好奇心と興味をもたらす人工物の「動き」のデザイン生成技術—探究サイクルモデルに基づく動きと構造の感性設計

中島 眞由(東京大学)

自由エネルギーを用いた興味と好奇心のモデル化と音列による検証

長田 航太(信州大学)

異なる薄暮環境における高視認性安全服用蛍光染色布の誘目性評価

杉山 高志(九州大学)

津波避難に関するコミュニティ戦略検討ツールを用いたアクションリサーチ

及川 大貴(東京工科大学)

授業と自主学習の両方に活用可能な学習用 RPG の開発

田中 優美子(山形大学)

杉精油を用いたアロマテラピーによるリラックス・リフレッシュ効果

田口 凌(山梨大学)

寄り道促進アプリケーションを用いたウェルビーイング向上の枠組み

橋本 翔太(関西大学)

音声駆動型身体的傾聴システムにおけるアイコンタクト率がもたらす印象

以上

第 19 回日本感性工学会春季大会優秀発表賞選考委員会

選考委員長: 田村 良一(九州大学)

選考委員: 秋田 直繁(九州大学)

張 珏(工学院大学)

柳澤 秀吉(東京大学)